令和5年度 政策推進部の運営方針

部	政策推進部	部長	市川信行
監	山口 伸和 (総合政策監)	監	小林 聡(危機管理監)

【基本方針】

政策推進部は、市の政策をまとめ、実行するための施策に関する企画、関連部署間等の調整、市民への情報 報発信と広聴、職員の人事管理に加えて、防災対策などを所管しています。

今年度は、まちの将来像の実現や少子高齢化、人口減少といった課題に対して、にぎわいと活力ある市であり続けるための取組や公民連携による民間活力の活用、市内外に向けた積極的な情報発信を行うとともに、それらを担う職員の能力向上に向けた取組を進めます。

また、防災対策について、近隣諸国の情勢を踏まえ、国民保護措置が円滑に実施できるよう「柏原市国民保護計画」の改訂を行うとともに、災害等に備えた災害協力協定の締結や地域防災の要となる消防団の充実強化に向けた資機材を充実や消防団活動を担う人材確保に向けた取組を進めます。

【重点目標】

1	目標	(5)	みんなでつくる暮らし続けられるまち	分野	市政運営	令和5年度 達成状況
	シティプロモーションの強化のため広報かしわらや柏原市ウェブサイト、各種SNSなど を活用し、柏原市の魅力を市内外に発信					
2	目標	(5)	みんなでつくる暮らし続けられるまち	分野	行財政運営	令和5年度 達成状況
	公民連携の拡充					Α
3	目標	(5)	みんなでつくる暮らし続けられるまち	分野	行財政運営	令和5年度 達成状況
	職員の能力向上					В
4	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	防災	令和5年度 達成状況
	国民保護計画の改訂					В
_	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	防災	令和5年度 達成状況
5	消防団を中核とした地域防災力の充実強化					Α
6	目標	(1)	安全で安心して健やかに暮らせるまち	分野	防災	令和5年度 達成状況
	民間事業者等との災害応援体制の構築					В

【達成度について】

A:達成(目標を達成することができた。100%)

B:概ね達成(概ね目標どおり達成することができた。70%以上100%未満)

C:一部達成(目標の一部を達成できた。50%以上70%未満)

D:未達成(目標達成に向け取り組んだが、目標達成に至らなかった。50%未満)

E:未実施(事業の取りやめなどにより評価不能又は困難。0%)

シティプロモーションの強化のため広報かしわらや柏原市ウェブサイト、各種SNSなどを活用し、柏原市の魅力を市内外に発信

今年度の達成目標

市内外に柏原市の取組や魅力発信に向けて、広報かしわらや市ウェブサイト、各種SNSの発信力を強化します。

今年度の達成目標

染色業を積極的に市内外に向けてPRを行い、 シティプロモーションと伝統産業の活性化を図 ります。

	達成状況	達成度
•	柏原市公式LINEをリニューアルしたことで、柏原市の情報を届ける手段が拡充し、より多くの市内外の方に市の施策や観光情報などを届けることができるようになりました。登録友だち数は3月時点で4.861人。	Α
	リニューアル前の9月時点3,392人と 比較して1,469人増加しました。	達成
	Andre — P. I. I. Anne	
	達成状況	達成度
•	達成状況 プロモーション活動を継続すること で柏原市の知名度の向上に寄与しま した。	達成度 B



具体的取組

昨年度再開した柏原市公式LINEによる情報発信力を強化するため、関係部局との連携を今までよりさらに密にすることで、市政情報の種類や発信する頻度を増加させ、内容の充実を図ります。

所管室・課

秘書広報課

具体的取組

柏原市の伝統産業である染色業で用いられている注染と捺染の技法を用いて手拭いを作成し、各種行事参加者への配布と2025年大阪・関西万博に向けた国際会議で記念グッズとして配布することにより、世界に向けて柏原市をPRしていきます。

所管室 : 課

秘書広報課

具体的な取組実績

柏原市公式LINEをリッチメニューや受信設定の追加を行うなど大幅にリニューアルし、イベントの告知や市政情報、市民のライフステージに応じたお知らせを発信するなど、これまでの広報誌やウェブサイトなどに加えて新しい情報発信の媒体として充実を図りました。また、登録者数を増やす目的で抽選でオリジナル手ぬぐいが当たるキャンペーンを実施しました。

具体的な取組実績

シティプロモーション用手ぬぐいを注染400枚、捺染100枚作成、また、2025年大阪・関西万博ノベルティ用手ぬぐいを注染960枚、捺染240枚作成し、プロモーション活動を各部局と協働で実施しました。

総合評価・総括

柏原市公式LINEをリニューアルしたことで、市政情報を発信できる手段が増え、より 多くの方に柏原市の魅力を発信できるようになり、シティプロモーションと市への愛着の 醸成に役立ったと考えられます。

全体の達成度

B

概ね達成

今後検討すべきこと

市公式LINEの充実を図り、登録者数の増加を図るとともに、全ての市民がウェブサイトで提供される情報を活用できるようウェブアクセシビリティの向上を図ります。また、2025年大阪・関西万博に向け、 国内外に柏原市の魅力を発信していきたいと考えています。

公民連携の拡充

今年度の達成目標

民間事業者や大学との連携事業や民間活力による事業を増加させます。

達成状況 達成度 民間事業者との連携では多様な分野において事業を実施し、大学連携では事業展開についての意見交換を行う等、公民連携の拡充に向けた取組を進めることができました。 達成



具体的取組

民間事業者との事業構築に向けた話し合いを持ちます。

所管室・課

企画調整課

具体的取組

大学との連携事業に関する会議等を開催し、事業構築に繋げます。

所管室・課

企画調整課

具体的な取組実績

㈱オトバンクと包括連携協定を締結し、関西福祉科学大学と産学官共同で健康づくり事業に取り組みました。また、㈱時空テクノロジーズと包括連携協定を締結し、市民サービスの更なる向上に向け、デジタル技術を活用した取り組みを開始する等、新たな事業構築を行いました。

具体的な取組実績

大阪教育大学と年度内に1回、玉手山学園と年度内に2回、地域連携協議会をそれぞれ開催し、連携事業に関する取組事例等について情報を共有するなど、事業構築に向け研究を深めました。



民間事業者と包括連携協定を新たに2件締結し、市の課題解決に向け協働で事業に取り組むことができました。また、市内の大学と双方の取組や課題について共有し意見交換を行う等、連携事業の推進に資する取り組みを行うことができました。

全体の達成度

Α

達成

今後検討すべきこと

大学及び民間事業者との積極的な対話により、それぞれが持つ強みを活かし、既存事業の連携拡充や新たな事業展開について継続性を確保しながら進めることが重要と考えます。課題を明確化し、庁内各部局と 横断的に連携し取り組んでまいります。 部

重点目標 3

職員の能力向上

政策推進部

今年度の達成目標

質の高い市民サービスを提供できるよう、職員 一人ひとりの能力向上を図る研修を引き続き実 施します。



達成状況 達成度

法律研修の実施により法律の知識を 身につけるとともに、コンプライア ンス意識の向上を図ることができま した。また、階層別研修等を継続し て実施し、職員の能力向上を図りま した。

В

概ね達成



具体的取組

経験年数に応じた法律研修を実施し、法律に関する知識の習得とコンプライアンス意識の更な る向上を目指します。

所管室・課

人事課

具体的な取組実績

勤続年数に応じた法律研修を初級・中級・上級の計3回実施しました。



総合評価・総括

市政運営にあたって必要な知識の取得やスキルの向上に資する研修を実施することができました。

全体の達成度

В

概ね達成

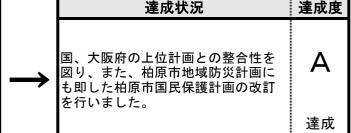
今後検討すべきこと

経験年数に応じた法律研修については、公務員として基本的な知識を習得でき、コンプライアンス意識の向上を図ることができるため、今後も継続して実施できるよう改善を重ねていきます。また、引き続き、 時勢に応じた研修テーマを検討していきます。

国民保護計画の改訂

今年度の達成目標

武力攻撃事態など有事の際に、市が行うべき国 民保護措置が円滑に実施できるよう国民保護計 画の改訂を行い、災害対応力の向上を図りま す。





具体的取組

国が定める国民の保護に関する基本方針に基づき、国民保護計画の改訂を行うとともに、想定される不測の事態に対して、具体的な避難の実施手順を作成します。

所管室・課

危機管理課

具体的な取組実績

消防、警察と具体的な国民保護事案を想定し、 避難方法等について協議を行うとともに、鉄道 事業者と帰宅困難者対応についての検討も行い ました。



総合評価・総括

国民保護計画の策定は、緊急事態発生時における初動対応の手順や役割分担が明確になります。今後は更にリスク評価を通じて予防対策や緊急対応の優先順位を明確にするなど適切な対応を講じる必要性があると考えます。

全体の達成度

В

概ね達成

今後検討すべきこと

住民が迅速に的確に避難行動がとれるよう、確実な情報伝達や意識啓発の在り方について検討します。

消防団を中核とした地域防災力の充実強化

今年度の達成目標

火災や大規模災害を想定した訓練の実施や、資 機材・装備品を充実させることで、消防団の災 害対応力を強化し、重点目標である「安全で安 心して健やかに暮らせるまち」を目指します。

今年度の達成目標

消防団と地域が連携した取組を進めることによ り、地域防災力全体の向上を図ります。

	连队认儿	连队及
→	災害発生時に迅速かつ的確な対応が 取れるよう、年間を通して教育訓練 に取り組むとともに夏季に集中して 消防操法訓練を実施し、団員同士の 連携、組織力強化を図ることが出来	Α
	ました。	達成
	達成状況	達成度
~	自主防災訓練で消防団員が指導的役 割を担うことで、地域コミュニティ	Α

達成状況

の強化が図られるとともに住民の防 災意識と対応力が向上しました。

達成

達成度



具体的取組

小型動力ポンプ搬送車の更新及び消防用ホース など資機材の更新を行うことで、災害即応体制 を維持するとともに、夏期期間中は消防ポンプ 自動車を用いた消防操法訓練に集中して取り組 み、消火技術の向上を図ります。

所管室•課

危機管理課

具体的取組

地域の自主防災訓練に参加し、応急手当や消火 器の取扱いなど災害対応技術の指導を行うほ か、春期、秋期、年末には、各地域へ巡回広報 により火災予防に係る啓発を行い、地域との連 携を強化します。

所管室 : 課

危機管理課

具体的な取組実績

第3分団所属の小型動力ポンプ搬送車の更新時 には機動力向上に向け積載資機材の充実を同時 に実現しました。また、第2分団においては、 40回にわたる消防操法訓練を実施、技能錬磨に 取り組み、災害即応体制を維持しました。

具体的な取組実績

自主防災訓練の場面においては、女性消防団員 による技術指導を積極的に取り入れ、火災予防 啓発と共に地域との連携に努めました。

総合評価・総括

消防団と地域との連携は、防災力の向上、迅速な災害対応、地域コミュニティの強化など 多岐にわたる効果をもたらすことから、今後も継続して消防団組織の充実を図るとともに 地域と協働した取組機会を創出します。

全体の達成度

Α

達成

今後検討すべきこと

消防団員の人員確保に向け、参加を促すための広報活動や勧誘活動を強化します。

民間事業者等との災害応援体制の構築

今年度の達成目標

関係団体との間で災害応援体制を構築することにより、市が被災した場合においても迅速かつ 円滑に復旧できるよう、その準備を進めます。

達成状況 達成度 民間事業者との協定に加えて、地域 住民との連携強化に向け、避難行動 の迅速化を図るためのコミュニティ タイムラインを自主防災組織と共に 作成する取組も実施することができました。 概ね達成

1

具体的取組

民間事業者や他自治体との間で災害応援協定を 締結することにより、平時から応援体制の構築 を進めます。(5件/年)

所管室・課

危機管理課

具体的な取組実績

民間事業者との間で大規模災害を想定し、避難 所等で必要となる救助物資の調達や物流関係に おける協定(全3件)の締結を行いました。

総合評価・総括

大規模災害時には、協定に基づく事前の準備や計画があることで迅速な物資調達が可能となり、また、コストの削減や早期の復興にも大いに寄与するものと考えていますので、今後も円滑で的確な被災者支援に向け民間事業者との協定締結をはじめ関係機関との連携強化を図って参ります。

全体の達成度

В

概ね達成

今後検討すべきこと

災害時に必要となる物資やサービスを具体的にリストアップするなど、幅広くニーズ把握を行います。